

JA 北九の「今」を届ける広報誌

農協だより

またきゅう

つなぐ、はぐくむ、あなたの未来へ。JA 北九

2021
3

Vol.137

3月の訪問日

❀ 25(木)

❀ 26(金)

❀ 29(月)



02 農の匠 ▶ 小水 利明さん(タマネギ生産者)八幡地区

08 特集 ▶ JA自己改革とSDGs

想いを結ぶ取り組み

小水さん含め、八幡地区、小倉南区の生産者がタマネギを出荷している(株)ごとう醤油社長五嶋隆二さんにお話を伺いました！

ドレッシングを作るきっかけとは？

「作り手の見える美味しいドレッシングを作りたいと考えた時、魅力的な食材が豊富に揃った北九州市の良さに気が付きました。今後も商品を通して、県外含めたくさんの消費者に地元食材の魅力を知ってほしいですね」と、話す五嶋 隆二さん。

八幡営農職員が話す今後の展望について

「極早生タマネギは病気に弱く、栽培が難しい作型ですが、徹底した栽培管理で安定供給に努め、生産面積を拡大していきたいです。そのためには各企業や生産者と連携し、販路拡大にも力を入れていきます」と、力強く話してくれました。

ドレッシング取り扱い店舗の拡大

北九州市の農産物がたっぷり詰まったドレッシングを、直売所かっぱの里八幡店で取り扱う予定です。ぜひ一度召し上がってください！



八幡営農タマネギ担当渡辺さん 五嶋 隆二社長

株式会社 ごとう醤油

北九州市八幡東区日の出1-3-18
TEL：093-671-1171
FAX：093-671-1179



作っていく。
これからも協力して、



Master of agriculture

農の匠

小水

利明

さん

(81) (タマネギ生産者) 八幡地区

農業者の所得増大に向けて

農業生産の拡大にむけて

地域の活性化にむけて



contents

- 02 農の匠
タマネギ生産者
小水 利明さん(八幡地区)
- 04 今週のJAさん
中村 菜津芽(小倉支店)

旬日記
菜花
- 05 フォトスケッチ
- 06 北九トピックス
免税経由申請手続き受付
農業・JAの魅力PR
小学校キャリア教育へ参加 など
- 08 特集
JA自己改革とSDGs
- 10 経済部だより
- 11 未来を拓く協同組合 SDGsとJA
声をつなぐ!! TAC通信
- 12 夫婦二人三脚
楽菜クッキング
- 13 スマイルキッズ・手軽に体操・理事会だより
- 14 JAからのお知らせ
- 15 お便利コーナー・訃報・もしもの心得
クロスワードパズル
- 16 職員採用のお知らせ

タマネギの選び方

皮がしっかりと乾燥し、ツヤツヤでふっくらとしたものを選びましょう。

辛味成分に含まれるアリシンとは？

アリシンには血液をサラサラにする効果があり、動脈硬化予防につながります。また、疲労回復効果にも期待！

豚の生姜焼きがおススメ

ビタミンB1を多く含む豚肉や大豆はタマネギと一緒に食べるとアリシンの効果でビタミンB1の吸収率がアップします。



八幡地区でタマネギ栽培

八幡西区で極早生タマネギを栽培する小水さん。10数年前にJA職員からタマネギ栽培を勧められた事がきっかけで始めました。当時、八幡地区でタマネギ栽培を始めた生産者は、小水さん含め2人のみ。最初の1年目は不作の年だったそうです。「右も左も分からず始めたから、色々と苦労した」と小水さんは振り返ります。

その次の年から他産地への視察研修などで栽培に関するノウハウを学び、栽培技術を確立してきました。

無理なく栽培

小水さんは、3年前まで中早生タマネギを栽培していましたが、収穫時期が米の田植え時期と重なるため体力の限界を感じていました。そこで、八幡営農タマネギ担当の渡辺さんからの提案を受け、品種を極早生タマネギへ変更することに。苗はJAを通じて若松区キャベツ農家の田中義一さんから提供してもらい、今は無理なくタマネギ栽培が出来ているそうです。

毎年、病害虫防除に苦戦しながらも徹底した品質管理で学校給食や直売所、近隣スーパーに美味しいタマネギを出荷し続けている小水さんですが、「栽培を始めた当時と同じ気持ち。常に勉強し、納得できるタマネギを作りたい」と、何年経っても直向きな姿勢は崩しません。

八幡営農職員との協力体制

「こうして無理なく、無駄なく栽培できるのは、八幡営農職員が協力してくれたおかげ」と話す理由は、八幡営農職員らの取組みで平成29年から規格外のタマネギを加工品用に(株)ごとう醤油へ出荷するようになり、無駄なく生産できるようになったからです。更に、渡辺さんの声掛けによって、タマネギ栽培を始める農家も増え、わずか2人で始めたタマネギ栽培も現在、生産者8人に増加。徐々に八幡地区でタマネギ栽培が浸透しつつあります。

最後に「これからも安心安全なタマネギをお届けできるよう、頑張ります」と笑顔で話す小水さんでした。

フォトスケッチ PHOTO SKETCH

JA北九で行われた活動を写真でプチ報告

1/13 香月支店女性部 かご作り



香月支店でかご作りが行われました。様々な柄や紐の色を組み合わせ、素敵なかごが出来上がりました。

これから元気でチャームなアイ子さんでいて下さいね



また、香月支店女性部の松尾アイ子さんは1月に93歳を迎えられたそうです。93歳にはとても見えない松尾アイ子さん。女性部活動にはいつも活発的に参加されています。

1/8 稲作ごよみ・資材説明会



各地区で稲作ごよみと水稲資材の説明会を開き、稲作ごよみの前年からの変更点などを説明しました。2月中旬までにすべての地区で実施されました。



1/14 いちじく部会出荷反省会



いちじく部会は岡垣支店多目的ホールで令和2年産いちじくの出荷反省会を開きました。販売高や栽培管理について確認し、令和3年産の出荷や栽培について検討しました。

1/18 曾根支店女性部 手芸活動



曾根支店女性部はフェルト生地を使った可愛らしいさきのお雛様を作りました。

1/21 水巻支店女性部 多肉植物寄せ植え



水巻支店で多肉植物の寄せ植えを行いました。コロナ感染予防のため、当日は支部長のみの参加とし、説明書を添えて女性部員へ届けられ、大変喜ばれました。

1/21 消防避難訓練実施



遠賀生産センターで遠賀営農と遠賀購買店舗職員合同の消防訓練を実施しました。有事に備え、管内の事業所では定期的に実施しています。

1/26 きゅうり部会出荷反省会



遠賀・中間地区のきゅうり部会は令和2年産きゅうりの出荷反省会を開き、ハウスと露地の販売高および栽培管理について確認を行いました。

1/22 朽網支店朝市の会子ども食堂へ寄付



朽網支店朝市の会は、例年実施していた餅つきをコロナ禍のため今年度は中止とし、準備していたもち米120kgを、北九州市を通じて子ども食堂へ寄付しました。

1/29 赤しそ部会生産検討会



令和3年度赤しその栽培管理について確認。毎年、行う発芽試験の結果をもとに2月上旬から播種、移植を行っていく予定です。

今月のJAさん

JA北九管内の事業所のJA職員や組織部員さんをご紹介します！



窓口で皆様を笑顔でお迎えします！

小倉支店／窓口担当
中村 菜津芽

入組2年目で小倉支店の窓口担当として、組合員・利用者の皆様の貯金や年金などのお手続きを行っています。1月に成人式を迎え、今後もたくさんのかたちを経験して、学んで、成長していきたいです。また、コロナが収束したら友達とお酒を飲みたいです。

小倉支店



北九州市小倉南区富士見2丁目8-1
TEL: 093-931-1131



ローン担当係長の伊藤さん(右)と高森さん(左)



成人式に参加する様子

旬 | 日 | 記

Seasonal diary
vol.7

今回は、春に旬を迎える「菜花」を紹介します。

菜花



春の代表的な野菜「菜花」は、菜の花や花菜とも呼ばれるアブラナ科の野菜です。一般的に菜の花というと、春に咲く黄色い花をイメージしますが、実は菜の花はアブラナ科の黄色い花を咲かす総称の1つです。アブラナ科の野菜は若いうちの葉を食べますが、収穫せずにそのまま育てると、菜花として食べることもできます。

菜花の旬は2月下旬～3月上旬。主に、若くて柔らかい葉茎や蕾を食べます。調理方法は独特のほろ苦さを活かした「菜花のおひたし」も美味しく頂けますし、豚肉やベーコン、ごま油など油脂分があって香りが強いものとの相性抜群。

JA北九管内の直売所をはじめ、北九州市内のスーパーにも販売しております。菜花を食べ、一足早く春の季節を感じましょう！



菜花を食べて、免疫力アップ！



ビタミン類の含有量は、野菜の中でもトップクラスです。白血球の働きを強めることで、風邪などの病気に対する免疫効果を高め、貧血予防やコラーゲンの育成を促進するなど美肌効果も期待できるでしょう。

各直売所で菜花を販売中

やさい畑 おんが店 ☎ 293-1123
やさい畑 みずまき店 ☎ 203-3510
かつぱの里 若松店 ☎ 741-6070
かつぱの里 八幡店 ☎ 618-0101
大地の恵み 西中店 ☎ 451-5139

定休日／毎週水曜日



新年祈願祭

1月4日、八幡西区の杉守神社で新年の祈願祭が執り行われ、常勤役員ら16人が参列しました。

宮司による修祓と祝詞奏上の後、森克己代表理事組合長が玉串奉奠を行い、事業の発展や役職員の安全、新型コロナウイルスの収束を祈願しました。

今年度はコロナ禍のため、神酒拝戴などは行わず、参列者の間隔をあけるなど、感染予防を徹底して行われました。



玉串奉奠を行う森組合長

免税軽油申請手続き受付

1月7日から22日にかけて、各支店や事業所、遠賀西部燃料センターなど10会場で免税軽油の申請代行手続きの受付を実施しました。

コンバインやトラクターなどの農機具に使用する軽油税の免税申請をJAが一括でとりまとめ、県税事務所へ届け出代行することにより、軽油1㍑あたり32.1円の税金が免除となります。年々申請件数は増えており、今年度は542件の免税軽油の申請代行手続きを受け付けました。

添田幸浩農機燃料センター長は「今後も免税申請の有利性の周知に努め、組合員に生産コスト削減のため、ぜひ活用していただきたい」と話しました。

初荷式

1月4日、若松野菜集出荷場で

野菜価格安定と農作業や輸送の安全を願って初荷式が行なわれ、若松地区の生産者や関係機関職員らが集まりました。この日は、若松潮風®キャベツ16ト、ブロッコリー4トを積み、大きな拍手と笑顔で関西や関東、北九州の市場へ出荷される「初荷」の横断幕をまとったトラックを見送りました。若松をさい部会の田中義一部会長は「3年連続で価格が低く、コロナ禍で外食産業の低迷、学校給食や各種イベントがなくなるなど販売状況も依然厳しい状況だが、きつと未来は明るい」と信じ、部会一丸となつて頑張っていきたい」と抱負を語りました。また、この模様は取材にきていたNHKの番組内で放送されました。



NHKの取材に応じる田中部会長

麦作部会中間管理講習会

1月7日、麦作部会は、遠賀生産

センターで、令和3年産麦の中間管理講習会を開きました。講習会冒頭、俵口和義部会長は「令和2年産は好天に恵まれた。令和3年産についても排水対策等しっかり行い、良質な麦を作っていこう」と部会員に呼びかけました。令和3年産麦の播種は大麦、小麦ともに適期播種を行い、生育は順調。講習会では、北九州普及指導センター職員より土入れや麦踏み、追肥の時期、排水と雑草対策等について説明。営農指導員からは過去5年の麦類のかび毒含有実態調査分析結果をもとに、引き続き赤かび病等の防除の徹底を促しました。今後も収量・品質向上に向けた栽培管理を徹底していきます。

北九トピックス

JA北九での行事や活動をご紹介します

春を呼び込む食材 菜の花部会自合わせ会

1月15日、菜の花部会は吉木集荷場で目合わせ会を開き、現在の生育状況、販売状況や収穫後の注意点、出荷規格や品位基準を確認しました。今年産は播種時期である9月の雨量が少ない等生産環境は芳しくありませんでしたが、暖冬傾向だった事もあり現在の生育は順調。同部会では今シーズン全体で約160㌔のほ場で作付け、出荷が始まった12月中旬からは福岡県内の市場に、毎日約1000パック（1パック100㍑）を出荷し、ピーク時には1日約2000パックの出荷を見込んでいます。山本清福部会長は「全体的に今年の菜花は品質がとても良い状態で、病害虫も少なく生産環境は整っている。これから需要が高まる3月の雛祭りに向けて、品質を維持してほしい」と話しました。菜の花の出荷は4月上旬まで続く予定です。

農業・JAの魅力PR 小学校キャリア教育へ参加

1月15日、営農部営農課は北九州市の中島小学校のキャリア教育に参加しました。同小学校では毎年、キャリア教育の一環で企業を招き、職業観を育てる授業を行っています。今年度はコロナ禍の為、児童との対面を避け、事前にビデオ撮影を行い、児童がビデオを視聴する形で実施されました。この日は、営農課職員2人がビデオ撮影に応じ、就職したきっかけや仕事の内容、やりがいなどについて話し、管内の特産品である「若松潮風®キャベツ」や「大葉春菊」「博多あまおう」などのPRを行いました。参加した営農課職員は「今回初めて参加したが、農業やJAの魅力はもちろん、子ども達が希望をもって仕事に就けるよう、今後も支援していきたい」と話しました。

第66回JA全国女性大会 WEB中継で参加

1月20日にJA全国女性大会が開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響により東京JAビルにて開催する集会に安田美佐子部長はJA福岡教育センターで、豊澤ひさみ理事・戸田文代部長・永津てるみ部長は折尾支店にてWEB中継で参加しました。JA女性組織活動体験発表やフレイムズ最優秀賞作文コンクール発表、磯野真穂氏による記念講演や「できることから始めよう！Withコロナ時代の新しい女性組織活動」と題し30秒間スピーチがおこなわれ熱心に視聴していました。

今回の大会で積極的に参画する勇氣、組織の終結力が大事であることを学び今後の女性部活動に生かしていきます。

いちご3番果房 出蓄状況調査実施

1月28日、小倉地区のいちご生産者のほ場を北九州普及センター職員2人と営農指導員1人とで巡回、いちごの3番果房の出蓄状況の調査を行いました。

調査結果は北九州普及センターを通じて県に報告され、今後のいちごの収量や出荷スケジュールなどの予測に役立てられます。

また、ハダニやうどんこ病などの病害虫の防除や、農業使用に関する注意喚起などを行いました。



農業に関する注意喚起を行う普及指導員



【生産コストと流通コストの削減】低コスト生産を支援する体制を強化!

経済部では免税軽油申請を受付、農作業で使用する軽油費用の削減を支援したり、競争入札制度を取り入れるなど、肥料や農薬の価格引き下げに取り組みました。今年度は肥料については371品目と主要3品目(北九48・ベスト444・NK2号)のうち2品目の価格引き下げ、農薬については222品目の価格引き下げを実現しました。



農業生産におけるコスト削減や資材削減による環境負荷の軽減を図り、農業者の所得増大、農業生産の拡大で持続可能な農業を促進



また、直接取引の拡大や、若松地区では段ボールを使用しないキャベツのコンテナ出荷を行うなど流通コストの削減に取り組んでいます。

II 「地域の活性化」への貢献

【組合員のメンバーシップ強化】組合員の意思反映とJA運営への参画を促進!

正組合員の意思反映と准組合員のJAへの理解・運営参画を促進する取組の一環として、9月と12月に准組合員向けの農業体験を実施。JAの仕組みや事業の紹介などを通じて、准組合員のJAへの理解促進を行いました。

准組合員へJAの仕組みや事業を紹介!



食農教育を通じてJAへの理解を促進し、組合員のアクティブメンバーシップを推進

【移動販売車で地域を巡回】地域住民への「食と農」を基軸とした活動の拡大!

買い物が困難な地域や介護施設などへ移動販売車で直売所の新鮮な農産物などをお届けしています。

今年度はコロナ禍で自粛した活動もありましたが、この他にも料理教室や児童の食農体験など、今後も地域に根差したJAとして「農を軸とした地域貢献」が出来るよう努めてまいります。



移動販売車の運営を通じてインフラ機能の提供を行い、持続可能な生産消費形態の確保

JA自己改革とSDGs

JA北九では、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、自己改革に取り組んでいます。昨今注目されているSDGs(地球上の誰一人取り残さない、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標)、私たちJA北九の自己改革にはSDGsに関係した取組が多くあります。今回はその一部をご紹介します。

I 「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への挑戦

【農業振興支援の新設】担い手経営体のニーズに応える!

TACや役員による担い手への出向く体制を強化し、生産部会や担い手との対話などで出た意見をもとに農業振興支援を新設しました。



農業従事者への各種支援による農業者の所得増大、農業生産の拡大で持続可能な農業を促進

「①販売力強化へのチャレンジ支援」

販売促進活動、販路拡大に伴うリスク軽減などを支援!

「②稲作の品質向上支援」

稲作の品質向上を目的に、組合員が予約注文する生産資材の金額を減免、生産コスト削減を支援!

「③大型特殊免許取得支援」

組合員の安全確保を目的に大型特殊免許の取得に対し、費用の一部を支援!

「④農業大学養成科通学支援」

新規就農者が就農しやすい環境を整え、産地の未来に資する取組を支援!



今年度は以上の4つ。次年度以降も対話活動などを通じて支援を継続していきます。



また、今年度は農機具購入資金や運転資金等のニーズに対して迅速に対応するための貸出金「農業者資金」も新設しました。申込時の提出書類の簡素化やJA独自資金での対応などで申込から実行までの期間が大幅に短縮されます。

未来を拓く協同組合 SDGsとJA

監修＝JCA（日本協同組合連携機構）

パートナーシップで目標を達成しよう

SDGs（エスディーゼイズ、持続可能な開発目標）が掲げる17の目標では、地球環境を守りながら、すべての人が尊厳をもって生きられる社会と、誰もが豊かな暮らしを継続的に営むことのできる経済の実現をめざしています。目標を実現するために欠かせないのが、パートナーシップです。目標 17「パートナーシップで目標を達成しよう」は、国同士だけでなく、自治体、団体、企業、個人等あらゆる段階でパートナーシップを緊密に結び、強靭に動いていくことが求められます。

JAや生協等、日本の協同組合は国内外における協同組合間の協同に早くから取り組み、さまざまな課題解決に向けて活動を進めています。JAと生協が農業体験を行い、地域農業の維持・振興を図る事例や、協同組合間で職員の人材育成に取り組む事例もあります。また、地域農業の振興や地域の活性化等を目的に、JAは行政との連携協定の締結に積極的に取り組んでおり、協定数は2020年3月時点で計576協定にのぼります。

SDGsに関連する主な取り組み 年間を通じた農業体験（長野）

生産者と消費者が農作業を通じ、食の大切さを共に考えることをめざして、JAと生協が連携して農業体験を実施しています。JAが管理する畑で、生協の組合員や家族が年間を通じて農業体験をします。近年ではJA正組合員やその後継者、准組合員、役職員とその家族にも参加対象範囲を広げ、地域農業の維持・振興に寄与しています。



協同組合の職員の人材育成（兵庫）

兵庫県協同組合連絡協議会とコープこうべが共催でそれぞれの職員の人材育成を行っています。JAや生協等、協同組合の次世代を担う職員同士が顔の見える関係をつくり、地域の中で協同組合が果たすべき役割を共に考えるための研修を実施しています。参加者は現地調査やボランティア活動等に取り組み、報告会を行っています。



JCAホームページ等から作成

農業新聞読んでみませんか？

僕はTACに任命されてから、農業新聞を読むようになりました。普段、ニュースはインターネットで検索していますが、農業関係の「確かな」情報ってネット上にはあまりないんですよ。

声をつなぐ!!

TAC通信

TOKOTON ATTE COMMUNICATION

ネットの情報は玉石混交

インターネットで農業情勢について調べる時って、農林水産省の情報やデータは見つかりますが、そのままでは詳しくないです。分かりやすく解説したページはなかなか見つかりません。

日本で唯一の 日刊農業専門紙だけあって

例えば、去年下期は国の農業版コロナ対策事業の突然のルール変更が何度もありました。そのたびにJAも行政も説明会を設定したり、キャンセルしたりと大混乱です。

全国で農林水産省に対して抗議の声が上がりましたが、一般の報道ではほとんど取り上げられません。

市町の担当者と一緒に最新情報を集める時に頼りになったのが農業新聞でした。

TAC活動のヒント

最近ではスマート農業に関する記事が増えています。他業種コラボや転作拡大の記事もよく見かけます。最新の農業情勢に関して組合員と意見

時々、僕のTAC活動が記事になって掲載されることがあります。是非読んでみてください!!



TAC桃園

交換する時に「知りません」ではなくしっかりと答えられるように、今後もしっかり目を通しておきたいと思っています。

農業新聞購読を希望される方は
営農課 619-2368
までお電話ください

JA北九の新たな取り組みのお知らせ



取扱開始 /

「洋服の青山」(紳士服販売店)との 業務提携について

JA北九では、「洋服の青山」各店舗と業務提携し、今月の広報誌にチラシを折り込みしております。チラシを「洋服の青山」各店舗へ持参し、お買い物をする...

特典

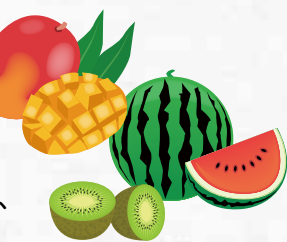
JAXAOYAMAタイアップカード を即日発行し、
店内全商品 **10%割引!!**

※下取り10%OFFサービスも実施中です!
タイアップカードの割引も併せて適用されます。

※タイアップカード発行には、
チラシ及び本人確認書類(運転免許証等)が必要です。

※タイアップカードは、入会金・年会費無料です。

メンズスーツ、フォーマル、
ワイシャツ、ネクタイ等の小物類、
レディース衣類など、お買い求め
の際は、チラシをご持参の上、
是非「洋服の青山」各店舗まで
お越し下さい。



取扱開始 /

旬鮮倶楽部の全地区での 取り扱いについて

JA北九の一部の地区で実施しておりました「旬鮮倶楽部」を全地区で取り扱いを開始致します。最寄りの各事業所に「カタログ」及び「お申込み書」を準備しておりますので、ぜひお申込み頂き、旬の食材・味覚をご堪能下さい! ※お申し込みの際は、通帳のお届印もご持参下さい。

旬鮮倶楽部とは

果実・加工品・花卉といった年間を通じて旬の味覚を、組合員の皆様へお届けする全国のJAグループの力を結集した宅配サービスです。お申し込み時、10ヶ月～12ヶ月分の商品を「カタログ」から選択頂き、宅配便にてご指定月に直送致します。

おすすめ商品例

5月 沖縄県産ボゴールパイン
6月 宮崎県産完熟マンゴー
7月 石川県産金沢すいか
8月 福島県産ふくしま未来の桃
9月 岡山県産ニューピオーネ
10月 長野県産南水(梨)
11月 福岡県産富有柿

12月 香川県産さぬきエンジェル
スイート(キウイ)
1月 青森県産飛馬ふじ(林檎)
2月 石川県産加賀れんこん
3月 山口県産ゆめほっぺ
(せとみ)

その他、様々な旬の食材を
取り揃えています!

「クミアイ家庭薬」のご利用について



JAでは皆様の健康と豊かな生活を願い、「クミアイ家庭薬」の配置をおすすめしています。「くすり」に関して十分な知識をもっている家庭薬配置員(JAヘルスアドバイザー)が定期的に巡回致しますので、健康や「くすり」について安心してご相談下さい。

クミアイ家庭薬のお申し込み・お問い合わせ先

JA北九 経済課 TEL: 619-2380

※初回配置料は無料です。その後、ご使用された分の代金を配置員が年3回程度巡回し、集金させていただきます。是非この機会にご利用下さい。

理事会だより

第10回 定例理事会

日時 令和3年1月26日(火)9:30~

場所 JA北九本店2階大会議室

全議案が可決、承認されました。

議案

1 信用の供与について

- ① 若松支店 法人証書貸付
- ② 小倉支店 固定変動選択型事業資金

2 諸規程等の一部改正について

- ① 有期契約職員就業規則の一部改正について
- ② 公印管理規程の一部改正について

3 役員補欠選任の日程について

4 令和3年度役員報酬審議会委員について

5 令和2年度不明組合員の資格喪失について

6 令和4年度正職員の採用方針について

7 遠賀CE・RC湿式集塵処理装置にかかる排水処理装置の設置について

報告事項

1 令和2年度12月末主要事業実績について

2 令和2年度12月末短期損益について

3 2月行事予定について

4 令和2年度12月末組合員出資金の異動状況について

5 令和2年度12月末員外利用の状況について

6 令和2年度第4四半期ALM委員会における協議・決定事項について

7 令和2年度第3四半期反社会的勢力対応に関する定期報告について

8 利益相反取引実行結果について

9 その他

SMILE
スマイル
キッズ
朽網支店管内
KIDS



きこ
葵子ちゃん(1歳)

お父さん・お母さん

ばば ゆうだい
馬場 雄大さん
かりん
花梨さん

父母からのコメント

明るく元気に育ってね!

夫婦
二人
三脚

水巻支店管内

おだ だいきち
小田 大吉さん(91)
きよこ
清子さん(87)



今年の干支「丑」のちぎり絵

お二人はご親戚の紹介でお見合いをしてご結婚、若い時から専業農家として水稲や麦の栽培、養鶏を生業としておられたそうです。現在、養鶏はやめられているそうですが、昔は地域の方からの注文への対応で、年末などには大忙しだったとお二人は話してくださいました。水稲栽培は息子さんが引き継ぎ、お二人はご家庭で食べる用の季節の野菜などを栽培しているそうです。

大吉さんは囲碁が大好きで、ご近所の方と打ったり、碁会所に通っていたこともあるほど。清子さんはご近所にお花や「ちぎり絵」の先生がおられ、いろいろ教わりたくさんの作品が家の中に飾られています。また、手入れの行き届いたお庭のつつじ等の剪定は清子さんが行っておられるそうです。

お二人は健康のため、夕方のウォーキングを若い時から継続、現在は毎日約1kmの道のりを歩かれています。「続けることが大事、これからも健康で元気にやっていこう」と話す、笑顔が素敵な小田さんご夫婦でした。

手軽に体操

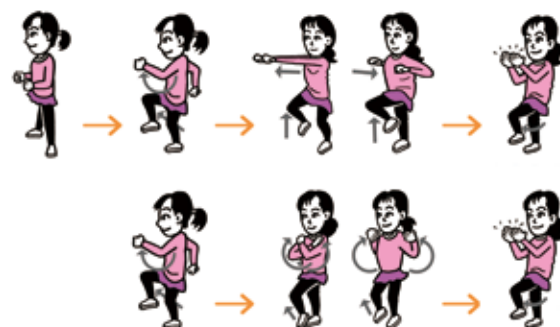
前回の続きです。
これまでパーツごとに紹介してきた体操を通して掲載します。

4 胸部:伸展



肘を軽く曲げ、手のひらを上にします。
肩を上げ下げしたら、両肘を前に伸ばし、片腕を上を上げながら胸を反らします。

5 胸部:曲げ伸ばす 脚部:足踏み



両手を軽く曲げ構えます。
足踏みしながら両腕を前に伸ばし、戻した後に2回拍手します。
足踏みしながら両腕を交差し、両肩をタッチして2回拍手します。

(公財)日本体操協会「The Taiso」 日本体育大学教授・荒木達雄

楽菜 手軽に作れる
cooking



マダイの切り身に薄塩(材料外)を振り、1時間ほど置き水気を拭き取ります。

- ① マダイの切り身に薄塩(材料外)を振り、1時間ほど置き水気を拭き取ります。
- ② 180度に熱したサラダ油で片栗粉をはいた①を4分ほど揚げます。
- ③ 和風あんを材料を小鍋に入れ、かき混ぜながら沸騰させます。水溶性片栗粉でとろみを付け、火を止めてからカブとソラマメを混ぜ合わせます。
- ④ 器に②を盛り、上から③を回し掛け、イクラと刻みミズをのせて出来上がり。

材料(4人分)

マダイ切り身 …… 4切れ
片栗粉 …… 適宜
サラダ油 …… 適宜
塩ゆでしたソラマメ…10粒ほど
カブ(すりおろした物)…1個分
イクラ …… 大さじ1
刻みミズ …… 適宜
かつおだし …… 120ml
和風あん …… 大さじ1
みりん …… 大さじ1
水溶性片栗粉 …… 大さじ1



新ジャガの温サラダ

- ① ドレッシングの材料をボウルで合わせておきます。
- ② フライパンにサラダ油をひき、一口大に切った新ジャガとベーコンをじっくりと焼き上げます。
- ③ アスパラガスを塩ゆでし、食べやすい大きさに切ります。
- ④ ①のボウルに②と③を入れ、混ぜ合わせて皿に盛り付け、イクラとハーブを飾り出来上がり。

材料(4人分)

新ジャガ(小芋) ゆでた物 …… 4個
アスパラガス …… 4本
ベーコン厚切り…120g(8割分)
塩 …… 適宜
サラダ油 …… 適宜
イクラ …… 大さじ1
ハーブ …… 適宜
マヨネーズ …… 大さじ2
ポン酢 …… 大さじ1
粒マスタード…大さじ1
レモン汁 …… 大さじ1

もしもの心得

名義書き換えについて

相続財産には名義変更が必要です。遺産相続の具体的な内容が決まったら、引き継ぐことになった財産の名義変更をしなければなりません。

●名義変更を要するものについて

- 名義変更を要するものは、
- 故人が世帯主であった場合の電話、電気、ガス、水道、住居などの名義。
 - 故人の預貯金、有価証券など動産の名義。
 - 相続財産にもとづく不動産の名義変更。
 - 事業継承にともなう代表者や許認可等の名義。 など
- 相続財産の名義変更には、遺産分割協議書もしくは相続人全員の同意書、印鑑証明書、戸籍謄本、除籍謄本などが必要です。

●税金や手数料のかかるものもあります

不動産の所有権移転登録では、不動産評価額の0.6%登録免許税、自動車の移転登録は、陸運事務所の手数料、株式の名義書換手数料など。

●困った時には、専門家に相談しましょう

遺産相続や名義変更は、普段あまり経験しない事柄が多いためトラブルが発生しがちです。法律の知識が必要な場合は、公共の相談機関や弁護士などの専門家へ、複雑な不動産手続きなどは、司法書士に依頼するとよいでしょう。

JA北九やすらぎ会館

海老津斎場 水巻斎場 遠賀駅前斎場
 〇〇フリーダイヤル 〇〇フリーダイヤル 〇〇フリーダイヤル
 0120(282)505 0120(202)699 0120(293)404
 若松斎場 小倉斎場 八幡斎場
 〇〇フリーダイヤル 〇〇フリーダイヤル 〇〇フリーダイヤル
 0120(791)303 0120(422)731 0120(619)570
<http://www.ja-kitakyu.or.jp/>

クロスワードパズル

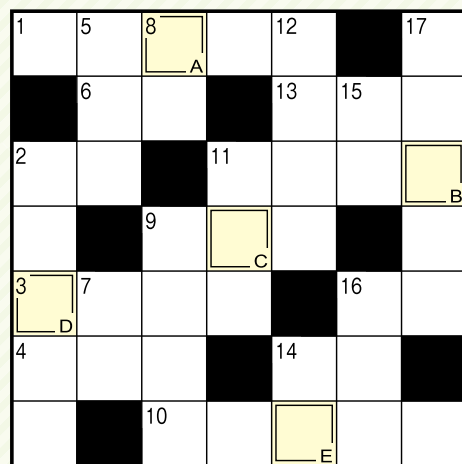
二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

ヨコのカギ

- 1 桃の節句に付きもののすし
- 2 体温計であるかどうか確かめます
- 3 理科で学ぶ動物プランクトンの代表格
- 4 難関を——して大学に合格した
- 6 恥ずかしいときに赤らめます
- 9 萩本欽一と坂上二郎のお笑いコンビ、——55号
- 10 乳液や化粧水、パックなどを使って行います
- 11 「元気で留守がいい」と言う人も
- 13 友人と——もない話で盛り上がった
- 14 円周率を表すギリシャ文字
- 16 アスパラガスやウドは主にこの部分を食べます

タテのカギ

- 2 速度違反の交通取り締まりをこう言うことも
- 5 仏様の頭の渦巻き
- 7 名を捨てて——を取る
- 8 お清めにも使う調味料
- 9 円を描くときに使います
- 11 人数確認のために——を取った
- 12 ボビンに巻いてミシンにセットします
- 14 クロワッサンやコロネ、マフィンなど
- 15 コウゾやミツマタの繊維をすいて作ります
- 16 花より団子、色気より——なのです
- 17 三蔵法師の旅物語。堺正章主演のテレビドラマもありました



答え A B C D E

クイズ応募者の中から抽選で3名様にプレゼント!

読者プレゼント

直売所、購買店舗でも使える
 「農協全国商品券」1000円分

当選者
 天野 久枝 様
 秦 博子 様
 児島八智恵 様

編集後記

今回の表紙は、12ページの「夫婦二人三脚」コーナーで取材させていただいた小田清子さんの「ちぎり絵」です。和紙を使って制作されたとは思えない、日本画のような濃淡の表現など、とても素晴らしかったです。不器用な私には絵具でも無理です…。(岡田)

1月号の答え
 カドマツ

プレゼント応募・お便り投稿方法

- ①住所②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号
- ⑤クイズの答え⑥「JAきたきゅう」に対するご意見ご感想を必ずご記入の上、次の宛先までご応募ください。

ハガキ 〒807-1263 北九州市八幡西区金剛2丁目3-3 農協だより「きたきゅう」読者のページ係

FAX 619-2381

メール kouhou@ja-kitakyu.or.jp

※個人情報、賞品の発送のみに使用します。
 ※お便りは割愛または補足させていただくことがあります。

応募締切
 3月22日(月)
 (消印有効)

3月の無料税務相談会

※ご相談希望の方は事前に電話でご予約ください。

対象地区	日程	場所	連絡先
西部地区	3月8日(月) 9時～12時	不動産センター (八幡西区穴生1-8-2)	☎644-0233
遠賀中間地区	3月10日(水) 9時～15時	遠賀支店 (遠賀町今古賀631-5)	☎293-2500

合馬たけのこ贈答用

限定販売のお知らせ

産地直送、朝掘りの「合馬たけのこ」を4月から、限定100箱販売いたします。合馬たけのこの特徴である、心地よい歯触りとふくよかな芳香をお届けします。

受付期間

3月1日(月)～31日(水)
 平日9:00～16:00

発送期間

4月1日～

価格

2kg箱4,000円(送料・税込)

お申込み・お問合せ

東部営農経済センター(西中営農)
 〒803-0278 北九州市小倉南区徳吉西1-4-11
 TEL 093-451-9210 FAX 093-451-1035
 t-einou1@ja-kitakyu.or.jp

購買店舗・農機センター休業日のお知らせ

棚卸のため、下記のとおり休業させていただきます。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

【休業日】

令和3年
 3月31日(水)

令和3年
 4月1日(木)
 午前中まで

※4月1日は午後から営業いたします

【対象店舗】

- 全購買店舗(八幡/若松/遠賀/曾根/西中/門司)
 - 農機センター
- ※燃料センター(遠賀・東部)は通常通り営業致します。



組合員の皆様へ

お陰様で7周年

若松斎場

会館見学・事前相談

お気軽にお越し下さい

家族葬から一般葬まで、多様な葬儀ニーズにお応えします。



■2Fひびきホール

■お食事室

■控室



■ラウンジ

安心と信頼のJAにお任せ下さい。

24時間受付・年中無休
 JA北九
 やすらぎ会館
 TEL 093-791-1000
 北九州市若松区畠田928-3
 ☎ 0120-791-303

未来を拓け 変化に挑め。

詳しくはWEBで

JA北九 マイナビ2022



JA北九 リクナビ2022



01 販売 × 企画 PROJECT STORY



最新ICT技術が拓く、 北九州農業の未来

販売部門と企画部門のコラボレーションにより、最新のICT技術を導入した農産物の品質管理向上を実現。品質管理における世界基準（GGAP）を満たし、農産物市場における販路を拡大。組合員である農家の所得向上につなげている。

02 金融 × 共済 PROJECT STORY



資産を総合プロデュース する金融のエクスパート

金融部門と共済部門が連携し、組合員の資産管理におけるトータルプロデュースを可能とした。JAの強みである総合相談機能をさらに充実させ、ライフプランニングのエクスパートとして組合員の高まる期待に応えている。

03 融資 × 推進 PROJECT STORY



資金ニーズの変化に素早く 応え、地域の未来を創る

組合員・地域住民の資金ニーズへの素早い対応を実現する融資部門と推進部門の連携。これまでの実績に裏打ちされた信頼をベースに、預かった大切な資金を地域社会へ還流させることで、農業のみならず地域の発展に寄与している。

2022年度 JA北九職員採用募集

《職種》
総合職

《応募手続》

就職情報サイト「マイナビ2022」「リクナビ2022」よりエントリー

①エントリーシート②最終学歴の学業・成績証明書③卒業見込証明書（もしくは卒業証明書）その後①～③の書類を応募先に郵送してください。

※①についてはwebエントリー可 詳しくはマイナビ・リクナビよりご確認ください。

《試験日程》

一次試験：令和3年4月26日（月）／試験内容：学科試験・適性試験

二次試験：令和3年5月19日（水）／試験内容：一次面接

三次試験：令和3年5月下旬／試験内容：最終面接

問合わせ先／応募先

〒807-1263

北九州市八幡西区金剛2丁目3番3号
北九州農業協同組合 採用担当

☎093-619-2375

WEB <http://ja-kitakyu.or.jp/>